

議案第 3 2 号

京田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部改正について

京田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部
を改正する条例を別紙のとおり定める。

令和 6 年 6 月 3 日 提出

京田辺市長 上 村 崇

(提案理由)

本件は、国の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正されたこ
とに伴い、当該基準を踏まえて定める本条例について、所要の改正を行うため
、提案するものである。

京田辺市条例第 号

京田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）

京田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（平成26年京田辺市条例第20号）の一部を次のように改正する。

第29条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

第31条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

第44条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

第47条第2項第3号中「20人」を「15人」に改め、同項第4号中「30人」を「25人」に改める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 当分の間、この条例による改正後の京田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例（以下「新条例」という。）第29条第2項、第31条第2項、第44条第2項及び第47条第2項の規定の適用については、新条例第29条第2項第3号、第31条第2項第3号、第44条第2項第3号及び第47条第2項第3号中「15人」とあるのは「20人」と、新条例第29条第2項第4号、第31条第2項第4号、第44条第2項第4号及び第47条第2項第4号中「25人」とあるのは「30人」とする。

3 前項に規定する期間内においても、小規模保育事業者（A型）、小規模保育事業者（B型）、保育所型事業所内保育事業者及び小規模型事業所内保育事業者は、同項の規定による読替え前の新条例第29条第2項、第31条第

2 項、第 4 4 条第 2 項及び第 4 7 条第 2 項に定める基準を満たす数の保育士及び保育従事者を置くよう努めなければならない。

京田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）新旧対照表

改正案	現 行	改正理由
<p>（職員）</p> <p>第２９条 （略）</p> <p>２ 保育士数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める数の合計数に１を加えた数以上とする。</p> <p>（１）及び（２） （略）</p> <p>（３） 満３歳以上満４歳に満たない児童（法第６条の３第１０項第２号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね<u>１５人</u>につき１人</p> <p>（４） 満４歳以上の児童 おおむね<u>２５人</u>につき１人</p> <p>３ （略）</p> <p>（職員）</p> <p>第３１条 （略）</p> <p>２ 保育従事者の数は、次の各号に掲げる乳幼児の区分に応じ、当該各号に定める数の合計数に１を加えた数以上とし、そのうち半数以上は保育士とする。</p> <p>（１）及び（２） （略）</p> <p>（３） 満３歳以上満４歳に満たない児童（法第６条の３第１０項第２号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね<u>１５人</u>につき１人</p> <p>（４） 満４歳以上の児童 おおむね<u>２５人</u>につき１人</p> <p>３ （略）</p> <p>（保育所型事業所内保育事業所の職員）</p> <p>第４４条 （略）</p> <p>２ 保育士数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める数の合計数以上とする。ただし、保育所型事業所内保育事業所一につき２人を下回ることはいない。</p> <p>（１）及び（２） （略）</p> <p>（３） 満３歳以上満４歳に満たない児童（法第６条の３第１２項第２号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね<u>１５人</u>につき１人</p> <p>（４） 満４歳以上の児童 おおむね<u>２５人</u>につき１人</p> <p>３ （略）</p> <p>（小規模型事業所内保育事業所の職員）</p>	<p>（職員）</p> <p>第２９条 （略）</p> <p>２ 保育士数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める数の合計数に１を加えた数以上とする。</p> <p>（１）及び（２） （略）</p> <p>（３） 満３歳以上満４歳に満たない児童（法第６条の３第１０項第２号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね<u>２０人</u>につき１人</p> <p>（４） 満４歳以上の児童 おおむね<u>３０人</u>につき１人</p> <p>３ （略）</p> <p>（職員）</p> <p>第３１条 （略）</p> <p>２ 保育従事者の数は、次の各号に掲げる乳幼児の区分に応じ、当該各号に定める数の合計数に１を加えた数以上とし、そのうち半数以上は保育士とする。</p> <p>（１）及び（２） （略）</p> <p>（３） 満３歳以上満４歳に満たない児童（法第６条の３第１０項第２号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね<u>２０人</u>につき１人</p> <p>（４） 満４歳以上の児童 おおむね<u>３０人</u>につき１人</p> <p>３ （略）</p> <p>（保育所型事業所内保育事業所の職員）</p> <p>第４４条 （略）</p> <p>２ 保育士数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める数の合計数以上とする。ただし、保育所型事業所内保育事業所一につき２人を下回ることはいない。</p> <p>（１）及び（２） （略）</p> <p>（３） 満３歳以上満４歳に満たない児童（法第６条の３第１２項第２号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね<u>２０人</u>につき１人</p> <p>（４） 満４歳以上の児童 おおむね<u>３０人</u>につき１人</p> <p>３ （略）</p> <p>（小規模型事業所内保育事業所の職員）</p>	<p>職員配置基準の変更</p>

京田辺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（案）新旧対照表

改正案	現 行	改正理由
第47条 （略） 2 保育従事者の数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める数の合計数に1を加えた数以上とし、そのうち半数以上は保育士とする。 （1）及び（2） （略） （3） 満3歳以上満4歳に満たない児童（法第6条の3第12項第2号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね <u>15人</u> につき1人 （4） 満4歳以上の児童 おおむね <u>25人</u> につき1人 3 （略）	第47条 （略） 2 保育従事者の数は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める数の合計数に1を加えた数以上とし、そのうち半数以上は保育士とする。 （1）及び（2） （略） （3） 満3歳以上満4歳に満たない児童（法第6条の3第12項第2号の規定に基づき受け入れる場合に限る。次号において同じ。） おおむね <u>20人</u> につき1人 （4） 満4歳以上の児童 おおむね <u>30人</u> につき1人 3 （略）	